

「ホームステイ事業オンライン研修会」を実施しました

埼玉県国際交流協会では、外国の方を身近に感じ、外国の文化を直接知っていただく機会、また、外国の方が日本を身近に知っていただく機会として、ホームステイ事業を行っております。ホームステイ事業をより円滑に実施するため、事業への理解を深めると共に、当協会登録のホームステイボランティア相互の情報共有を図る機会、また、2月実施の外国人留学生とのオンライン交流（オンラインホームステイ）に向けて、実践的な機会を設けるために、ホームステイ事業オンライン研修会を行いました。

実施日：令和3年2月4日（木） 14:00～15:30

方法：zoom を使用してのオンラインミーティング

参加者：8名

スケジュール：

時間	内容	詳細
14:00	開会あいさつ	ホームステイの現状について
14:05	ホームステイ事業説明	ホームステイ実施方法について ・通常のホームステイ事業の説明 今年度のホームステイ実施方法について ・オンラインホームステイの流れ (参考動画：11月実施オンラインホームステイ)
14:20	zoom ミーティングについて	交流時に活用できる機能について ・チャット機能の説明、実践 ・画面の共有機能の説明 ・レコーディング機能の説明
14:40	グループディスカッション	ホストファミリー意見交換 ・参加者自己紹介 ・グループディスカッション（2グループ） テーマ「オンラインで出来る交流とは？」
15:10	まとめ	各グループからの共有
15:25 ～ 15:30	今後について	オンラインホームステイについて ・次回実施のご案内（2月16日分）

【ホームステイ実施方法】

埼玉県国際交流協会のホームステイは、大きく分けて2つあり、1つは、当協会会員大学の外国人留学生をゲストとしたもの、2つめは、独立行政法人国際交流基金日本語国際センターの外国人研修生をゲストとしたものです。この日本語国際センターの外国人研修生を対象としたホームステイは、埼玉県のワンナイトステイ事業という名称で運営していて、ワンナイトステイ事業は埼玉県内の各自治体がマッチングを担当しています。（下表参照）

主な依頼機関	GGG会員大学	日本語国際センター
ゲストはどこから来るの？	GGG会員大学に在籍している外国人留学生	海外から研修のために来日した外国人日本語教師
ゲストの年齢層は？	主に20～30代	主に20代～40代（研修により異なります。）
どのように対面するの？	ゲストが受入家庭に事前連絡し、家庭の最寄り駅で対面します。	土曜日10時20分に日本語国際センター（北浦和駅徒歩10分）のホールで対面します。
年に何回あるの？	年3回予定（依頼元から当協会のみが引き受けています。）	年5回予定（県内の市町村国際交流協会や市町村担当部署が引き受けています。*1）
謝礼はあるの？	3,000円のQUOカードを、実施後に郵送しています。	1泊につき5,000円です。対面時にお受け取りください。
ゲストは日本語が話せるの？	ゲストにより日本語会話力は異なります。状況に応じて、やさしい日本語での会話をお願いします。	

【今年度の実施について】

今年度、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ホームステイの実施が出来ない状況にあります。しかし、ホームステイを希望される留学生もおり、何か方法はないかと考え、オンラインでのホームステイを行なうこととなりました。

オンラインホームステイとは、当協会がミーティングホストとなり zoom ミーティングを設定し、事前にマッチングした外国人留学生（以下、ゲスト）とホストファミリーに、zoom ミーティング上で交流をしていただくものです。交流内容は、日本文化の紹介、日常生活の紹介、ゲストの話したいテーマでのディスカッション等、自由にさせていただいて構いません。

第1回オンラインホームステイを11月29日に実施し、外国人留学生4名とホストファミリー7家庭が交流を行いました。（参考動画：オンラインホームステイ）通常のホームステイでは、ゲスト1名に対しホスト1家庭ではありますが、このような状況下で外出や他の学生とも交流が出来ず、寂しい思いをしています。ゲストが多くのご家庭との交流を望んでいることもあり、複数での交流となりました。実施後は、双方共に「楽しかった」「良い時間を過ごせた」と感想をいただきました。

【zoom ミーティングについて】

オンラインホームステイでは、zoom ミーティングを使用しています。LINE や Skype 等のビデオ通話もありますが、zoom ミーティングは通信の安定性が良いこと、また、当協会がミーティングホス

トとして zoom ミーティングを設定し、ブレイクアウトルーム機能を使うことが可能なため、zoomを使用しています。その zoom について、少しだけ機能の説明をします。実際に、オンラインホームステイで活用していただきたいです。

1 つめは、「チャット」機能です。チャットとは、文字でメッセージを伝える機能です。2 つめは、「画面の共有」機能です。これは、写真や動画、文書などを相手と共有する機能です。動画を共有する場合は、「音声を共有」にチェックを入れると音声も一緒に共有できます。3 つめは「レコーディング」機能で、ミーティングの内容を録画する機能です。録画された画像は、コンピュータ内または zoom アカウント内に記録されます。どちらに記録するか選べますので、自分が確認しやすい方で記録しておくといいでしょう。

11 月に実施したオンラインホームステイでは、ゲストがプロフィールや行ってみたい場所等を「画面の共有」機能を使い、ホストとの交流を楽しんでいました。

【グループディスカッション】

※ご参加いただいたホストファミリーを 2 つのグループに分け、オンラインホームステイを実施するに当たり不安や疑問、実際の経験等について、ざっくばらんにお話していただきました。

【まとめ】

グループ 1

「オンラインホームステイ」と聞いた時、ホームステイを zoom で行う意味があるのか？出来るのか？と疑問を感じました。家庭に招いて日本の日常生活を体験していただくのがホームステイなので、それがオンラインで出来るのだろうか？と不安に思いました。

時間が短いので、どんなことが話したいかが分かると、ホストファミリーもそれに向けての準備が出来て良いと思います。私たちも、こんなことが話したいとゲストに伝え、良い時間が過ごせるかと思えます。

グループ 2

「画面の共有」機能を使って交流をするためには、事前に準備をしておいた方が良いでしょう。実際に、海外の方とオンライン交流をされた方からのご意見で、英語での会話について伺ったのですが、ネイティブな方でない限りは、ゲストにとっても、ホストファミリーにとっても「第 2 外国語としての英語」なので、言語についてはそこまで心配することはないとお話でした。

PC の操作が苦手な場合でも、ゲストの母国の国旗を用意したり、紙とペンを手元に用意して筆談であったりでも、十分に交流は出来るのではないのでしょうか。

（佐藤）

お伝えした zoom の機能を使わなくてはいけないわけではありません。ご自身で楽しんでいただくことが一番です。オンラインホームステイは、交流のきっかけのひとつと思っていただき、オンライン 1 回だけの交流でなく、次に繋がられるように、状況が落ち着いたらホームステイという形でゲストを迎えていただけたらと思います。ご協力をお願いします。

(難波)

言語の心配、オンラインの心配等、未知の部分も多くあります。リアルなホームステイをご経験されているホストファミリーだからこそ、これが本当に必要なのかと疑問に思うことがあるかと思います。皆さんと同様に私たちもそのように感じることもあります。しかし、何もしない(きっかけを作らない)というわけにはいかないのではないかと考えています。出来ることを皆さんと共にやっていきたいと思っています。ご不安なことがあれば、出来る限りサポートしたいと思っています。今後ともよろしくお願いします。

※最後にご参加の皆さんで集合写真を撮りオンライン研修会は終了しました。

